

⑧ 地域で認知症を理解しましょう！

11月29日（土）、おおさき認知症部会が主催する『第1回野方地区徘徊搜索模擬訓練』が野方改善センターを中心に開催されました。

訓練は認知症の人が地域で行方不明になった場合を想定して行われ、地域住民約50人が参加しました。徘徊者役は地元議員の吉原信雄さんが引き受け、参加者らはグループに分かれて搜索しました。搜索にあたっては、徘徊者の生活習慣、よく訪れる場所などについて意見を出し合いながら行われました。

参加者らは「搜索メンバーに地元人がいると心強い。」「家族が認知症でもそれを隠さずに言うことが大事。」と感想を話しました。



⑨ 『元気があれば何でもできる！』 教育講演会

12月4日（金）、大崎小学校PTA主催の教育講演会が開催されました。

MBCタレントの野口たくおさんを講師に迎え、『元気があれば何でもできる！』をテーマに「元気よく」を心がけると、心も体も元気が出て頑張れるんです！」と話し、「笑うことは“心と体の万能薬”です。」と話されました。

鹿児島弁づくしの講演会は終始笑いに包まれていました。



⑦ スポーツ少年団交歓大会！

12月5日（土）、町総合体育館において『大崎町スポーツ少年団交歓大会』が開催され、約200人が参加しました。

今年度は曾於地区スポーツ少年団交歓大会と合同開催となり、各少年団の活動紹介を行った後、交流活動として団対抗の駅伝競走が行われました。男女の部合わせて15チームの参加があり、日頃のチームワークを一本のタスキに託し、駅伝を通じて相互交流と親睦を深めました。

また、各少年団において模範になる団員に対し、優良団員の表彰もありました。

教育長は「2020年に開催される『かごしま国体』に出場する選手に、地元出身の子どもたちが一人でも多く現れることを願い、今後のスポーツ少年団のより一層の活躍を期待しています。」と話しました。

